

# 令和8年度 長野県医療的ケア児等支援センター事業 医療的ケア児等支援者養成研修／医療的ケア児等コーディネーター養成研修

長野県内の事業所等で現に医療的ケア児等を支援している方や今後支援したいと考えている方を対象に、医療的ケア児等への支援に従事できるスキルを得るための研修を実施します。受講はすべて無料です。

- ☆「医療的ケア児等コーディネーター養成研修」を受講するには、「医療的ケア児等支援者養成研修」を修了することが必須要件です。
- ※ 国が定める「医療的ケア児等支援者養成研修カリキュラム(医療的ケア児等支援者の研修等に関する調査研究の成果による新版)」を基準としますので、令和5年度までの支援者養成研修修了者で、コーディネーター養成研修受講を希望する方は、支援者養成研修から受講が必要となりますので、ご注意ください。

## ＜医療的ケア児等支援者養成研修＞

二日間の講義のうち、一日分の講義を動画視聴による受講とし、もう一日分の講義と医療器具やデバイスの実物を体験する研修を集合形式で行います。

### 研修内容

**【動画視聴による受講】** 令和8年5月20日(水)から6月19日(金)

研修受講を申し込まれた方に研修動画の URL と QR コード、資料ダウンロード用 URL をお送りします。

8つの講義それぞれの視聴後に、受講確認の設問にお答えください。すべての科目のアンケート提出と、会場での受講を終えた方に修了証をお出しします。

項目	講義数(受講所要時間)	内容
総論	1 (1)	地域における子どもの発達と支援／医療的ケア児等支援の特徴、支援に必要な概念／医療的ケア児とその家族に対する支援に関する法律
福祉、保育、教育、労働	3 (3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援の基本的枠組み、福祉、虐待防止対策</li> <li>・本人・家族の思い、家族支援（きょうだい支援、保護者の就労支援）</li> <li>・教育、労働</li> </ul>
医療、保健	1 (1)	救急時の対応、災害対策支援
連携・地域支援体制整備	2 (3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児在宅医療における多職種連携、連携・協働の必要性</li> <li>・支援チーム作りと支援体制整備とその事例</li> </ul>
ライフステージにおける支援	1 (1)	NICU からの在宅移行支援、母子保健

### 【集合による受講】

- ◆ 日時 令和8年6月5日(金) 受付9:20 9:40～17:00
- ◆ 会場 安曇野市交流学習センターきぼう 大ホール

項目	所要時間	内容
医療、保健	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療的ケア児等の成長と発達、疾患の特徴・生理</li> <li>・日常生活における支援：環境・姿勢・感染対策、摂食指導、口腔ケア</li> <li>・訪問看護のしくみと役割</li> <li>・医療的ケアの実際と医療機器・デバイスの使用体験</li> </ul>
福祉、保育、教育、労働	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊び、保育、発達支援</li> <li>・教育、労働</li> </ul>
ライフステージにおける支援	1 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフステージにおける相談支援に必要な視点</li> <li>・幼児期・学齢期・成人移行期における本人/家族支援</li> </ul>

<受講申し込み> 下記 URL または右記二次元コードよりお申込みください。

受講定員は60名です。

申込締め切りは5月19日(火)とします。

<https://forms.gle/nUqsWkBrC8Afxrh19>



### 医療的ケア児等コーディネーター養成研修

日時:令和8年7月17日(金)18日(土) いずれも9時30分から(受付は9時15分から)

会場:安曇野市豊科交流センターきぼう

### 研修内容

項目	時間	内容
講義	1	医療的ケア児等コーディネーターに求められる役割 意思決定支援・ニーズの把握とそのアセスメント
演習1 (事例検討)	3	事例1 二分脊椎による神経因性膀胱の男児 フェーズ1 就学相談から自立支援まで(学校での医療的ケア) ①情報収集と整理「就学相談から自立支援まで」 ②就学支援のチーム作り、制度の活用、支援体制整備
演習2 (計画作成)	4	フェーズ2 自立に向けて～思春期の支援(学校での医療的ケア) ③長期目標・短期目標を多職種で共有する ④目標を達成するためのサービス等利用計画を立てる
講義	1	支援チームの構築とライフステージに合わせてチームを育てる 地域資源の開拓・創出(資源の把握と行政との連携協働)
演習3 (計画作成)	3	退院・地域移行のケース～Gamificationによる研修～ 7ヶ月女児、先天異常(診断未確定)、気管切開・経管栄養の児 NICUに6か月間入院ののち退院・地域移行 フェーズ1 退院後1週間 ①チームビルディング(多職種間の相互理解を深める) ②長期目標・短期目標の共同構築とサービス等利用計画の作成
演習4 (事例検討)	4	フェーズ2 退院1年後 ・保育園入園・母親の復職に向けたチーム構築 ・新たな資源を創り、活用してオリジナルの支援資源を創出しよう

<受講申し込み> 下記 URL または右記二次元コードよりお申込みください。受講定員は60名です。

申込締め切りは7月6日(月)とします。

<https://forms.gle/AFYvXdjkuHLcpqSs8>



<お問い合わせ>

長野県医療的ケア児等支援センター

亀井、一ノ瀬、洞

TEL:0263-37-2057

メール:ikea-soudan@shinshu-u.ac.jp